

干潟と保全の取り組み (No. 55)

干潟の名称	西条市加茂川干潟		
海域(府県)名*1	燧灘 (愛媛県)	エリア名*1	瀬戸内海中部
干潟の面積	383 ha 出典:【第4回自然環境保全基礎調査 海域生物調査報告書(干潟、藻場、サンゴ礁調査)第1巻干潟 1994年】		
干潟のタイプ	前浜干潟 河口干潟 潟湖干潟 沖州 人工干潟 その他()		
干潟の特徴	瀬戸内海に流入する加茂川、中山川の河口に形成された砂泥質の干潟。愛媛県に現存する干潟の5割を占める。野鳥の餌場、観察場となっている。		
保全の取り組み名称	加茂川干潟、海浜の自然環境を守るための普及啓発事業。		
実施団体名	禎瑞環境クラブ		
連絡先住所	〒793-0061 愛媛県西条市禎瑞1624番地 西条市漁業協同組合内 禎瑞環境クラブ気付		
代表者名	安藤 雅康	Email	nrp58879@nifty.com
団体会員数	179名	HP	-
(活動の概要)	西条市加茂川干潟に飛来する野鳥の観察会、生き物観察会及び環境普及啓発活動の実施。		
(主な活動内容)	種の供給・再生 調査研究 干潟清掃 研修会・学習会 他との協同連携 その他()		
(最近の活動実績)	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年 6月 25日 海岸清掃 12名 平成28年 8月 21日 海岸清掃 39名 平成28年 11月 20日 海岸清掃 47名 平成29年 6月 25日 海岸清掃 20名 平成29年 9月 24日 海岸清掃 20名 平成28年 7月 16日 干潟の保全 アサリの移植 (袋に砂、小石、アサリを入れて吊す) 平成28年 9月 5日 干潟の保全 アサリの移植場所を設置 (杭を入れ、周りを網で囲う) 平成29年 2月 4日 干潟の保全 アサリの移植 (かごの中に砂、小石、アサリ、ハマグリを入れる) 平成29年 6月 24日 干潟の保全 (アサリの稚貝をかごの中に入れて調査) 平成29年 8月 22日 干潟の保全 アサリ調査 (かごの中の泥を除き、砂、小石に入れ替える) 平成29年 2月 4日 干潟の保全 アサリの移植 (かごの中に砂、小石、アサリ、ハマグリを入れる。) 平成28年11月 12日 加茂川干潟生き物調査 14名 平成28年11月 13日 加茂川干潟で小学生による自然観察会 小学生40名・保護者15名 		



*1:「瀬戸内海における藻場・干潟分布状況調査」(環境省: H28年~30年) 参照

関連する生物種等	ナベツルは希少種
○野鳥: ナベツル、カモ、ウミウ、カモメ	
○干潟の生き物: カニ、エビ、ニシツボ、アサリ、ハマグリ	
○海藻(海草):	
○植物:	
希少種の特徴等	
ナベツル(環境省絶滅危惧II類(VU))	
分類: ツル目 ツル科	
特徴等: 冬鳥として、広い農耕地や河原の中州に渡来する。警戒心が強い。人や車との距離が十分に保たれ、安心して菜食できる農耕地やねぐらに適した場所が少ない。また、圃場整備による乾田化などにより、餌の減少などが懸念される。愛媛県内では、西条市、松山市、松前町、伊予市、大洲市、西予市、愛南町等に渡来した記録がある。	